

令和3年度浦添市地域公共交通会議  
第1回委員会議事要旨

日時：令和3年9月24日（金）

10：00～12：00

場所：浦添市役所 9階講堂

■報告事項（1）浦添市地域公共交通会議設置要綱の一部改正について（資料1）

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
-	意見無し	-

■報告事項（2）令和2年度第2回浦添市地域公共交通会議議事要旨（資料2）

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
社会福祉法人 浦添市社会福祉協 議会 又吉委員	① P2①「自力で乗れない人は電話でお断りしている」は、私が断ったわけではないので表現方法を変えてほしい。P2②「ドア to ドア入り口が狭い～降ろされた」も私が降ろされたわけではないので、「降ろされていた」と正しい表現でお願いしたい。 ② P5「1日乗車券について沖縄 MaaS サービス上での販売に限るとあるが、スマートフォンを持っていない高齢者の利用は難しいのではないか。」に対して「スマートフォンを持っているが使い方が分からないというようなことがあればサポートする」とあるが答えになっていないのではないか。スマートフォンを持っていない人は利用が難しいのではないかという質問に対する答えがほしかった。持っている人にサポートするということは的を外れている気がするののでしっかりとした回答をお願いしたい。	（事務局） ① 見聞きしたという表現に修正する。 ② MaaS サービスについてはWEB上で提供している。今後1日乗車券については利用状況を見ながらスマートフォンを持たない方でも対応できることを検討していきたい。今後の課題事項として整理できればと思う。

■報告事項（3）浦添市デマンド交通実証運行の現況 ①実証運行利用状況（資料3）

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
<p>琉球大学 工学部</p> <p>神谷 委員 (会長代理)</p>	<p>① 予約方法は電話によるものが多いということだが、効率を上げるためにはスマホによる予約受付を増やす必要がある。スマホからの予約をさらに増やすための取り組みをされているのか。もしくは、今後検討しているのか教えて頂きたい。</p> <p>② 250mメッシュで利用ODを集計し、利用者が多いエリアを通す路線を検討していくという話があったが、その一方で利用者傾向として、高齢者の買い物・通院が多いという話もあった。自宅の前まで迎えにくる運行法であるデマンド交通だからこそ使っている高齢者もいるのではないか。高齢者がバスを利用し辛い理由として、バス停まで徒歩で行く場合の負担や乗車する際の段差が高いというのも一因である。今後、路線を検討する際には、単純に利用者が多いエリアを通過させるという視点だけではなく、利用者の移動時間帯や歩行能力を含む属性の観点から考えてはどうか。</p>	<p>(事務局)</p> <p>① 浦添市では65歳以上のワクチン接種会場へ無料で送迎しており、今現在65歳未満もワクチン接種を行っている。スマホの利用率を上げるための取り組みとして、そのワクチン接種会場に来場した市民には、うらちゃんminiを紹介しているが、その際にスマホでも予約できることも併せて周知している。また、高齢者も比較的多くの方がスマホを所持していることから、企業と連携したスマホ教室の実施を検討していきたい。</p> <p>② 利用者の属性も見た上でセミデマンドや定期運行など検討されたほうが良いという意見については、今後セミデマンドを考える際の検討策として参考にさせて頂く。また、ご指摘のように高齢者が多いところを運行する際には乗車する段差が低いことが重要だと思うので、現行のうらちゃんminiの車両12台のうち何台かをフリーステップにできるか等、今後の検討材料にしたいと思う。</p>
<p>沖縄県中部土木建築部</p> <p>土木事務所</p> <p>仲嶺 委員</p>	<p>① 移動は市内だけなのか。また利用者は浦添市民のみに限定されているのか。他の浦添市那覇市の方は利用できないのか。</p>	<p>(事務局)</p> <p>① 区域運行という形態のため、浦添市内のみの運行である。また、市内外の人や観光客でも予約センターにお電話するかウェブ予約をしていただければご利用できる。</p>

■報告事項（3）浦添市デマンド交通実証運行の現況 ②利用状況調査結果（資料4）

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
<p>琉球大学 工学部</p> <p>神谷 委員 (会長代理)</p>	<p>① アンケート集計結果をみると、一般的な分析のみとなっている。例えば、高齢者が外出するようになったが、なかったら自分で運転していたという意見が掲載されている。このように、同じ回答でもだれが答えたかが重要であり、回答者によって答えの意味がかなり違ってくる。意見数は少なくても、交通弱者の意見を取り上げて、分析することが重要である。</p> <p>② うらちゃん mini を利用せず車で移動している市民が、車に乗れない市民の移動に対して、税負担しているということを納得しているという考察があったが、これは大変重要である。</p> <p>③ 同じ質問でも、うらちゃん mini を使っている人と使っていない人の属性を分けて、意見を整理することが大切。どのような違いがあるのか、家族構成などが違うのかなど、今後に向けて検討してほしい。</p>	<p>(事務局)</p> <p>③ ご指摘を踏まえ、今後分析をかけていく。例えば P35 のアンケートでは、肯定的な意見が多くみられている。回答者の意見として、うらちゃん mini の利用の有無に分けて、この資料も再整理していく。</p>

■報告事項（３）浦添市デマンド交通実証運行の現況 ③実証運行の周知・広報活動（資料５）

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
内閣府沖縄総合事務局 運輸部 企画室 斎藤 委員	① 資料説明を受け、広報に力入れていることが分かった。これはお願いであるが、Google でうらちゃん mini を検索しても、公式広報ページが探し辛かった。ネット検索の際、上位に出るよう対策してはいかがか。 ② 浦添市地域公共交通会議資料は、ネット検索すれば部分的に探すことができる。会議資料は、ネット検索すれば、今までの委員会資料がわかりやすく見られるよう整備して頂きたい。これにより市民に対して取り組みを PR できると思う。	（事務局） ① 最近浦添市の HP 改修があつて、うまくリンクできていないことも要因だと考えられる。早急に修正し、だれでも探せるよう対策する。 ③ 会議資料についても同様にリンクがうまくできていないと思われる。誰でも閲覧できるよう対策する。

■報告事項（４）浦添市デマンド交通モニタリング会議開催報告（資料６）

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
-	意見無し	-

■審議事項（１）第二期浦添市デマンド交通運行計画（案）（資料７）

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
株式会社琉球バス交通 小橋川 委員	① P5 でセミデマンドにするとある。そうすると乗合率が上がると思う。ただ、路線バスと同じルートにならないようにしてほしい。	（事務局） ① 既存路線バスへの影響や先ほど神谷委員からご指摘頂いた属性等も考慮しながら、セミデマンドのルートを検討していく。
琉球大学工学部 神谷 委員 （会長代理）	① セミデマンドをやるとしたら来年度からなのか。	（事務局） ① 11月からの5ヶ月間でできればと思う。

<p>内閣府沖縄総合事務局 運輸部 企画室</p> <p>齋藤 委員</p>	<p>① 今後のスケジュールについて、12月と2月に交通会議を開催予定とのことだが、次の12月会議にどのような結果を示そうとされているのか、何を目標としているのか、教えてほしい。人数等の目標数値等、共有できる目標等があれば良いと思う。</p>	<p>(事務局)</p> <p>① 12月及び2月の会議では、利用状況や収支状況等を報告した上で、令和4年度以降継続判断について審議して頂きたい。また、共有できる目標数値等についても検討して参りたい。</p>
<p>内閣府沖縄総合事務局 運輸部 陸上交通課</p> <p>小谷 委員</p>	<p>① ルートを定めて運行する場合、ルート選定は小橋川委員が言うようにデリケートな問題であることはもちろんのこと、既存公共交通事業者とどういった合意形成の上でやっていくのかという問題もある。21条も特別な許可であり、既存路線バスのルートと被りが多くなると、整合がとれなくなる。フルデマンドがこれに代わると、本会議での審議が必要なのかを一考しなければならない。</p>	<p>(事務局)</p> <p>① 資料7のP5で示している「迂回ルート・エリアデマンド型(セミデマンド)」は、路線定期運行ではなく区域運行の範囲で行えるもので、運行効率を上げるものと考えている。今後、新たに路線定期運行を行う際にはモニタリング会議で合意形成を図った上で本会議での審議して頂きたい。</p>

<p>琉球大学工学部</p> <p>神谷 委員 (会長代理)</p>	<p>① これまでの実証運行を通して顕在化された移動需要に対して、基本は路線バスで移動して欲しいという部分もある。もう一方で、浦添市としては路線バス、モノレール、デマンド、そしてこれらの乗り継ぎを含めて公共交通全体の利用を増やしたいという考えがある。しかし、予算には限りがあるので効率的に運用をしていく必要があることに加え、市民からの納得を得ることも求められている。</p> <p>② 斎藤委員からご指摘があったように、公共交通会議資料を公開していくというのも、市民への理解に繋がるので、ぜひ発信して頂けたらと思う。</p> <p>③ セミデマンド運行は区域運行の枠だということではあるが、実施する場合にはモニタリング会議や交通事業者との個別話し合い等で、密に調整した上で事業を進めて頂けたらと思う。</p> <p>④ 本議題は審議事項であるが、第2期運行案について、丁寧に進めて頂くというコメント付きということで、事務局案を承認として宜しいか。</p>	<p>(一同)</p> <p>④ 異議なし</p>
--	---	---------------------------